大津のことが もっと好きになる情報誌

広報 おおづ

みんな大好き

カレーライス！

今月のみどころ

第85回都市対抗野球大会

7月に開催された都市対抗野球大会の模様をお伝えします

大津まちおこし大学実践研究科を開講します！

「農業」や「食」、「観光」に関する実践的な内容を大津まちおこし大学で学んでみませんか

クローズアップ大津人

矢野鞆子さん

9
SEPTEMBER 2014

Proud! Japan
東日本大震災の復興を支援しよう

今月の表紙

8月8日に町交流会館で行われた『夏休み『環境教室』』での一枚です。みんなでごみの分別などについて学んだ後、おいしいカレーを食べました。夏はやっぱりカレーですね！

Public relations OZU TOWN
広報 おおづ 2014 9
発行・編集■大津町・総合政策課
〒869-1292 熊本県菊池郡大津町大字大津1233番地
TEL096(293)3111 http://www.town.ozu.kumamoto.jp/
※広報おおづは環境に配慮して再生紙に植物油インクを使っています。
印刷■ホープ印刷株式会社

UD FONT 見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

平成７年に県内の大会でグランプリを取り、県代表として全国大会への出場が決まった記念に撮影した一枚

Cl Ozu-up Ozu-jin
クローズアップ 大津人

これまで培ってきたものがグランプリにつながった

矢野（やの） 鞆子（ともこ）さん（室）

6月1日に福岡県で開催された「八女茶山唄日本一大会」で大津町の矢野鞆子さんがグランプリを受賞した。今回はそんな矢野さんをクローズアップする。

矢野さんが民謡をはじめたのは47歳の時。友人に誘われ、練習を見学に行った。はじめはあまり乗り気ではなかったが、その魅力を知ってからは民謡にはまり、以来35年間唄い続けている。

矢野さんを支えてくれるのは、家族や一緒に民謡を唄う仲間たちだ。家族は大会のたびに「頑張れ」と励ましてくれ、矢野さんがたくさんの大会で優勝することを誇りに思ってくれているという。「家族の応援がなければ唄えません。家族に恵まれていると思うし、とても感謝しています」と矢野さんは話す。

これまで30回以上「八女茶山唄日本一大会」に出場してきた矢野さん。出場部門での1位は何度か取ったことがあるが、各部門の1位が競う「グランプリ戦」では、なかなかグランプリを勝ち取ることができなかった。「この大会が最後のつもりで一生懸命唄おうと思いました。これまでなかなか取れなかった分、81歳でこのグランプリを取れたときは他の何十倍も嬉しかったです。一生の思い出になりました」と語る。グランプリが決まった時は涙がこみ上げてきたそうだ。

年をとると、若いときのような声は出なくなるが、代わりに声に「味」が出てくるのだという。時間と経験を重ねることで得られるものもあるのだ。「これまで培ってきたものがグランプリにつながったのだと思います。一朝一夕に取れるものではありませんから」と矢野さんは笑みを浮かべた。

つつじの声

▼皆さんはもう「からいもくん便り」に登録しましたか。からいもくん便りに登録すれば、「防災・安全安心の情報」「観光・イベントの情報」「くらし・生活の情報」など、大津町に関するさまざまな情報を迅速に知ることができます。まだ登録していない人は、ぜひご登録ください。▼梅雨は明けたはずなのに雨ばかりの天気が続いていますが、今年の大津地蔵祭は天気に恵まれ、過ごしやすい気候の中開催されました。祭りの様子は、来月の広報おおづでお伝えします。（ーS）

からいもくん便り

大津町総合情報メール

携帯電話やパソコンのメール機能を活用して、生活に役立つさまざまな情報をお知らせするシステムです。

QR コード

登録方法：ozutown@gw.ansin-anzen.jpに空メールを送信してください（スマートフォンの場合は件名に任意の１文字「あ」などを入力して送信）。